



事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
会長：平澤 理 副会長：藤澤健二 幹事：杉本徳治 公共イメージ向上委員長：市川満貞

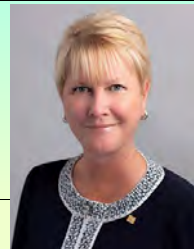


イマジン  
ロータリー

2022-2023 国際ロータリーのテーマ

IMAGINE  
ROTARY

2022-2023 RI会長  
ジェニファー E.  
ジョーンズ  
＜カナダ (オンタリオ州) ＞



第1643回 完全リモート例会 令和4年12月6日(火)



■ 点 鐘 12:30

### ■ 慶 祝

12月誕生祝い (お名前のみ紹介し、祝品は後日お渡し致します)

- ・松田靖宏会員
- ・肥沼光彦会員
- ・橋爪麻人会員

### ■ 会長談話 平澤理会長



年配の方は、あの熱狂的なブームを覚えていると思います。日本と中国は 1972 年、国交正常化しました。中国からパンダが贈られたのは、その友好関係の証でした。「パンダは中国人が国際社会に見せた自己イメージ」なのでしょう。誰からも愛される存在でありたい、との願望がパンダ外交に込められていたのでしょうか。このことは 40 才以下の人は教科書で習ったぐらいだと思います。しかし、あれから 50 年、最近の中国のこわもてぶりを見ると、ちょっと心配です。

そのようなことから、私たちが歴史を学ぶ意義について、中学生二人の文章を紹介致します。

①歴史を学ぶ意義とは、同じ過ちを繰り返さないためだと思う。歴史の授業で第二次世界大戦について教わった。戦争の話を知ったり、実際の映像を見たりした。戦争でたくさんの人が死んでいくのを見て、戦争は絶対にしてはいけないことだと強く思った。それぞれの国が、自分の国の記録を子孫に伝えていくのは、大事なことだ。それが世界平和につながると思う。

②温故知新。故きを温ねて新しきを知る。

歴史を学ぶ意義はこれにあると思う。昔のことについて、それを知る人がいなくなれば分からなくなってしまうが、言葉として残せば受け継がれていく。歴史もその一つだ。つながれてきた思い、考え方を、これからの社会生活へ生かしていきたい。

これらの作文は、過去の過ちや成功を学び、現代社会の発展に生かすことが、歴史を学ぶ最大の意義であるという作文でした。私たちは、歴史について掘りさげてみたことはあまりありません。

中学生の言う温故知新も大切な事ではないでしょうか。

■ 幹事報告 杉本徳治幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。

### ■ ニコニコボックス

◆平澤理 早いもので、本日は次期役員・理事の発表があります。市川修次会長エレクト、よろしく  
お願い致します。

◆杉本徳治 今月お誕生日の皆様、おめでとうございます。  
ワールドカップ観戦で寝不足の皆様、お疲れ様です。PK戦で惜しくも敗れましたが、国民  
の思いを背負ってガンバリ、勇気と感動を与えてくれてありがとう！！  
心からブラボーです。

◆田中真人 12月に予定されていた忘年会が軒並み中止となつてしまい残念でなりません。また、家族  
例会も中止ということなかなか難しいのを実感している今日この頃です。

◆清水吉治 11月27日に分水ロータリークラブとの打合せ会に行つて参りました。  
熊谷健 3年ぶりの打合せでした。明年4月に、分水の桜とおいらん道中を皆  
太田明良 んなで見学に行きましょう。  
田中洋



■ 出席報告 会員数47名 出席免除会員5名 長欠会員1名  
本日出席率100% 前回出席率 修正なし



### ■ 理事会報告 杉本徳治幹事

1. 次期（2023-2024年度）役員・理事の構成について（資料添付）
2. 次期（2023-2024年度）地区委員会委員の推薦について
3. 今後の例会開催方法について・年末家族会について
4. 12月の行事予定並びにメイクアップ扱いについて
5. その他



## ■ 年次総会

### 1. 次期役員・理事発表

【第37年度】2023年（令和5年）7月～2024年（令和6年）6月			
		*役員	◎理事
会 長	長 *◎市川修次	会員増強・プログラム委員長	◎池上幸平
会 長 エ レ ク ト	*◎熊谷 健	公共イメージ向上委員長	◎加藤 篤
副会長（クラブ運営委員長）	*◎唐澤 稔	デジタル化推進委員長	◎小椋文成
幹 事	*◎宮下 健	職業・社会奉仕委員長	◎太田明良 【奉仕PT引継】
副 幹 事	◎小椋文成		
会 計	*◎杉本徳治	国際奉仕委員長	◎唐澤千明
S A A	*◎松田靖宏	ロータリー財団委員長	◎宮澤友浩
ロータリー情報委員長	◎唐澤敏治	米山記念奨学会委員長	◎三澤俊明
出席委員長	◎澁谷恵二	青少年奉仕委員長	◎井上 修
親睦活動・友好委員長	◎橋爪麻人	直 前 会 長	*◎平澤 理



#### 市川修次会長エレクト挨拶

発表させて頂きました役員・理事の皆さんと共に次期37年度を運営させて頂きます。

次年度では、上伊那グループIMを私共のクラブで行う事になっていますし、先日の「財団地区管理セミナー」の中でも折井ガバナーエレクトより「古着deワクチンをグループで」とか、補助金の説明の中では「3年間継続された地区補助金事業は、同一の受益者への事業内容は申請できない」が新しく加わったという説明があり「同一の受益者」となると今まで行ってきた植樹は駄目なのか、そうすると別の事業を行わなければならないのかという事になる等、さまざまな事を考慮しながら運営していく必要を感じています。

会員の皆様の力をお借りして運営してまいりたいと思いますので宜しくお願いいたします。

### 2. 委員会会計中間報告

■ 点 鐘

13:00

#### 次回例会

12月13日（火） 点鐘／12:30 完全リモート例会

- ・クラブフォーラム「米山記念奨学委員会」・米山奨学生卓話
- ・例会終了後：理事会